



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和5年9月4日 No. 9
園長 安藤賢治

どんな子に育っていく？ 応援し続けます！

◆夏休み期間、ご家庭での“子育て”は大変だった中でも、子供といっぱい触れ合って、我が子の成長を喜ぶ瞬間がきっとたくさんあったことでしょう。いかがでしたか。2学期、またお友達といっぱい遊んで、遊んで、いろいろな経験(=刺激)を積んでいきます。成長が楽しみです。

* * * *

➤私の“夏休み”は・・・(少し、お付き合いをお願いします)

・・・高校野球の応援・・・ と言っても、甲子園に行く前の“地方予選大会”でした。



新遊具「ブラブラ橋」
寄贈：国際ソロプチミスト



第105回全国高校野球選手権記念大会 (C) Kyodo

【 岐阜県 ・ 福井県 ・ 千葉県 】

・前職で卒業させた生徒が、甲子園を目指して奮闘していて高校3年生のラストイヤー。ず〜っと応援していました。岐阜県内はもちろん、彼らが選んだ進路には県外もあって志の高さにほれほれしていました。

その誰もが、あと一步、あと一步で、夢は叶わず涙・・・ “あっぱれ!”です。目前に見る、成長し続けている姿に感動を覚えました。「がんばってきたんだなあ。」



* * * *

➤彼らは、「いつから」「どんなきっかけ」で、『野球小僧』になったのでしょうか。

これまた、私の場合ですが・・・。実は、私の長男も「野球小僧」でした。(今も、草野球を少々)

思い出せば、幼児期から、野球の真似ごとをしたり、甲子園に連れて行ったり・・・。保育園では、毎日、ドッチボールをしていたようです。小学校に入った頃、柔道やピアノも体験しましたが、これらには全く興味を示さず、ウルトラマンと遊ぶ子でした。いつしか、気が付くと、野球で遊び、スポ少に入団・・・。

◆今 沖縄で開催されている「バスケットボールのワールドカップ」一流の選手が集い、競い合っていますが、彼らにもまた同じように幼児期があったのです。人それぞれですが、各々どこかで目覚めて努力して、覚悟をもってコートに立っている。輝いていますね。



パリオリンピック出場権獲得に手をかけた日本代表 [写真]= fiba.basketball

我が子も・・・ (と、つつい思ってしまう?)

さすがに、W杯とまでいなくても、「何かに興味を持ってほしいな」

こう思うのも親心でしょう。【熱中するもの、自信が持てるもの】

しかし! ちょっと待った～・・・“親心の暴走”にご用心・・・

➤要注意!

早ければいい・・・というものじゃない
これを、ぜひ・・・の押しつけもダメ
もうちょっと、続けてみようよ・・・子供の本音は?

※親の自己満足じゃないですか?
※何より「楽しんでますか?」

・・・親子共々

◎幼児期は、「遊びの中で、好きをいっぱい味わうこと」をはじめ、

「お友達や先生、親(大人)との良い関係を体験すること」が基盤ではないでしょうか。

～西部幼稚園を卒園しても、成長した君たちを、私たちは、「応援」し続けますよ～

<夏休み期間中の報告>

◎金属探知機で、くぎなど 一掃（8/16水）

杉並区や西尾市で起きた「グラウンドの釘でけが」を受けて、本園でも、羽島市教育委員会の指導のもと、確認しました。（8/16）



- 避難場所のポイント
（打ち込みの印が見える）64本
 - 地中から
（まったく見えていなかった）14本
 - 地表にヘアピン 3本
- すべて撤去しました。

◎岐阜教育会「リズム遊び」発表（8/21月）

文化センター スカイホールで、リハーサル一回での本番でしたが、“笑顔いっぱい、動きもバッチリ！” 拍手と「良かったよ」の声を、いただきました。



- ひまわり 12名
 - なでしこ 18名
 - 職員 12名
- 子供たちは、リズム遊びが 好きです。
- 今後も、筋力や体幹（バランス）、動きの相応性を伸ばすために続けます。

◎「いざという時の処置 実技講習会」（8/28月）

お二人の講師（羽島市消防署）を招いて、質問もしながら進みました。



- 職員 10名
 - 保護者 7名
- 職員だけで「初期消火訓練」
 - 一緒に「AED」「心臓マッサージ」「各種処置」
- 命を預かっている責務を、再確認しました。

◎個人懇談（三日間） ◎関係機関との連携会議&見学（5か所:12日間） ◎職員作業（随時）
◎他 各種研修など…暑い夏でしたが、2学期からの園生活がプラスになるよう、準備してきました。